



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4828 URL <https://www.b-en-g.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 羽田 雅一  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営統括本部長 (氏名) 別納 成明 (TEL) 03-3510-1600  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	15,257	4.6	3,662	17.3	3,673	17.3	2,497	17.1
2024年3月期第3四半期	14,589	6.2	3,122	23.5	3,132	23.6	2,132	24.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,589百万円(20.8%) 2024年3月期第3四半期 2,144百万円(24.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	208.55	—
2024年3月期第3四半期	177.93	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	16,563	12,484	75.4
2024年3月期	15,718	10,950	69.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 12,484百万円 2024年3月期 10,950百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	32.00	—	46.00	78.00
2025年3月期	—	42.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	58.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	6.2	4,600	18.4	4,600	18.6	3,350	27.6	279.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	12,000,000株	2024年3月期	12,000,000株
2025年3月期3Q	25,668株	2024年3月期	25,644株
2025年3月期3Q	11,974,346株	2024年3月期3Q	11,987,477株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数 (四半期累計) については、役員向け株式交付信託の保有する当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きがみられたものの、企業収益は改善傾向にあり、業況感は良好な水準を維持するもとの、景気は緩やかに回復しています。

情報サービス産業におきましては、顧客のデジタル変革（DX）に対する投資意欲は底堅く、製造業の情報化投資は堅調に推移すると見込まれております。

このような経営環境において、当社グループは、2026年度を最終年度とする6カ年の経営計画「経営Vision 2026 改訂版」のもと、主要顧客である製造業のビジネス環境の変化に、当社グループの強みを活かした製品・サービスで支援すべく、製造業のDX推進やグローバル展開等の経営課題解決に取り組むとともに、サステナビリティへの貢献にも取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

受注高および売上高につきましては、堅調な情報化投資のもとで受注高15,394百万円（前年同四半期比10.1%増）、売上高15,257百万円（前年同四半期比4.6%増）となり、ともに過去最高を更新いたしました。また、ライセンス販売が好調に推移し、mcframeライセンス売上高は3,762百万円（前年同四半期比20.8%増）となり、過去最高を連続更新いたしました。利益面につきましては、ソリューション事業においてプロジェクトの採算性が向上したことやプロダクト事業のライセンス販売が伸長したことなどから、営業利益3,662百万円（前年同四半期比17.3%増）、経常利益3,673百万円（前年同四半期比17.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,497百万円（前年同四半期比17.1%増）となり、各々7期連続で過去最高益を更新いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### ①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を主に行う事業です。顧客の課題解決に貢献する複合型ソリューションの提供を推進し、顧客ニーズを踏まえた積極的な提案活動に努めました。受注高および売上高につきましては、受注が好調であることから、受注高は9,984百万円（前年同四半期比7.5%増）、売上高は9,661百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。セグメント利益は、プロジェクトの採算性が向上したことにより、2,652百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

#### ②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「mcframe」シリーズ製品をビジネスパートナーを通じて販売するとともに、同製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を行う事業です。引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図りライセンス販売に注力するとともに、継続的なブランド力の強化に取り組んだことにより、ライセンス販売は好調に推移いたしました。当セグメントの受注高は5,059百万円（前年同四半期比15.1%増）、売上高は5,157百万円（前年同四半期比12.4%増）、セグメント利益は2,023百万円（前年同四半期比38.6%増）となりました。

#### ③システムサポート事業

顧客に導入したシステムの運用・保守を主に、これらを通じた提案・追加開発等を行う事業であり、子会社のビジネスシステムサービス株式会社が展開しています。引き続き、顧客システムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は350百万円（前年同四半期比15.0%増）、売上高は438百万円（前年同四半期比54.6%増）、セグメント利益は386百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産につきましては、受取手形、売掛金及び契約資産の増加、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比較して232百万円増加し、12,815百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は77.4%であります。

また、固定資産につきましては、無形固定資産の取得が無形固定資産の減価償却額を上回ったこと、投資有価証券の取得による投資その他の資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して612百万円増加し、3,747百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して845百万円増加し、16,563百万円となりました。

### (負債の部)

負債の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、賞与引当金の減少、未払法人税等の減少、前受金の増加等により、前連結会計年度末と比較して688百万円減少し、4,079百万円となりました。

### (純資産の部)

純資産の部の当第3四半期連結会計期間末残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して1,533百万円増加し、12,484百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して5.7ポイント増加し75.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2024年11月12日公表の通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日別途開示の「2025年3月期 通期業績予想（上方修正）および配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,381,943	8,154,063
受取手形、売掛金及び契約資産	3,526,528	3,999,396
仕掛品	9,228	27,215
その他	665,546	635,236
流動資産合計	12,583,247	12,815,912
固定資産		
有形固定資産	169,920	158,712
無形固定資産		
ソフトウェア	1,622,421	1,804,379
その他	4,969	4,524
無形固定資産合計	1,627,390	1,808,903
投資その他の資産		
投資有価証券	538,888	942,501
敷金	298,661	298,396
繰延税金資産	375,263	360,558
その他	130,449	184,051
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	1,337,762	1,780,007
固定資産合計	3,135,073	3,747,624
資産合計	15,718,321	16,563,536
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	422,634	394,163
短期借入金	100,000	—
未払費用	535,416	649,260
未払法人税等	969,646	550,613
前受金	1,312,757	1,450,909
賞与引当金	784,470	266,651
役員賞与引当金	47,900	—
品質保証引当金	18,942	19,474
その他	560,749	717,039
流動負債合計	4,752,518	4,048,112
固定負債		
役員株式給付引当金	15,387	31,274
固定負債合計	15,387	31,274
負債合計	4,767,906	4,079,386
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	565,273	565,273
利益剰余金	9,759,510	11,200,811
自己株式	△81,175	△81,277
株主資本合計	10,941,208	12,382,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,643	131,172
為替換算調整勘定	△28,437	△29,429
その他の包括利益累計額合計	9,206	101,742
純資産合計	10,950,415	12,484,150
負債純資産合計	15,718,321	16,563,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	14,589,554	15,257,835
売上原価	8,605,021	8,417,180
売上総利益	5,984,533	6,840,654
販売費及び一般管理費	2,861,651	3,178,431
営業利益	3,122,881	3,662,222
営業外収益		
受取配当金	14,588	22,564
為替差益	—	20
助成金収入	250	1,100
その他	1,304	923
営業外収益合計	16,143	24,608
営業外費用		
支払利息	1,314	1,598
為替差損	822	—
支払手数料	3,765	7,530
雑支出	592	3,793
営業外費用合計	6,495	12,922
経常利益	3,132,529	3,673,908
税金等調整前四半期純利益	3,132,529	3,673,908
法人税等	999,585	1,176,629
四半期純利益	2,132,943	2,497,278
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,132,943	2,497,278

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,132,943	2,497,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,423	93,528
為替換算調整勘定	△13,747	△992
その他の包括利益合計	11,676	92,536
四半期包括利益	2,144,620	2,589,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,144,620	2,589,814
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

これによる、前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、前連結会計年度より、当社の取締役(社外取締役および監査等委員である取締役を除く。)に対し、信託を用いた株式報酬制度(以下「本制度」という。)を導入しております。

本制度は、取締役(社外取締役および監査等委員である取締役を除く。)の報酬等と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役(社外取締役および監査等委員である取締役を除く。)が株価の変動による利益・リスクを株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的としております。

#### 1. 取引の概要

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託(以下「本信託」という。)が当社の普通株式(以下「当社株式」という。)を取得し、当社が各取締役に付与するポイントの数に相当する数の当社株式が本信託を通じて各取締役に對して交付されるという株式報酬制度です。

なお、取締役が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役の退任時です。

信託期間は、2023年8月から2026年8月までの約3年間とします。ただし、信託期間の延長を行うことがあります。

#### 2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度80,682千円及び25,400株、当第3四半期連結会計期間末80,682千円及び25,400株であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	ソリュー ション	プロダクト	システム サポート	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,718,911	4,587,029	283,613	14,589,554	—	14,589,554
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,961	6,398	1,523,693	1,541,053	△1,541,053	—
計	9,729,873	4,593,428	1,807,306	16,130,608	△1,541,053	14,589,554
セグメント利益	2,504,240	1,460,322	393,009	4,357,572	△1,234,691	3,122,881

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,234,691千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等  
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	ソリュー ション	プロダクト	システム サポート	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,661,976	5,157,444	438,414	15,257,835	—	15,257,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,300	15,061	1,449,569	1,481,930	△1,481,930	—
計	9,679,276	5,172,505	1,887,983	16,739,766	△1,481,930	15,257,835
セグメント利益	2,652,442	2,023,506	386,077	5,062,026	△1,399,803	3,662,222

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,399,803千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等  
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	530,958千円	619,139千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計
mcframeライセンス	47,599	3,068,099	—	3,115,698
システムインテグレーション 及びその他サービス	9,671,312	1,518,930	283,613	11,473,855
顧客との契約から生じる収益	9,718,911	4,587,029	283,613	14,589,554
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,718,911	4,587,029	283,613	14,589,554

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計
mcframeライセンス	51,933	3,710,502	—	3,762,436
システムインテグレーション 及びその他サービス	9,610,042	1,446,942	438,414	11,495,399
顧客との契約から生じる収益	9,661,976	5,157,444	438,414	15,257,835
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,661,976	5,157,444	438,414	15,257,835